原っ子

学校だより №11（通算54号）
令和５年６月８日
小郡市立大原小学校
校長　山本貴澄　Tel 72-5500

今年度の重点目標「学び合い　助け合い　やり遂げる集団づくり」
合言葉「チャレンジ！　みんなでまなぶ　やりとげる」

楽しい思い出がいっぱい、修学旅行！

６月１日（木）～２日（金）に６年生が修学旅行に行きました。全員が参加できたことを何よりもうれしく思います。１日目は、午前中に平和フィールドワークを行いました。途中で土砂降りの雨に見舞われましたが、しばらくすると小降りになり最後までできてよかったです。午後からは雨もやみ、予定どおりに活動できました。２日目の朝はまた雨模様でしたが、ハウステンボスに着く頃には晴れ間も見え、園内にいるときは熱中症が心配されるくらいの天気となりました。大きな病気や事故もなく全員無事に帰ってきました。楽しい思い出がたくさんでき、クラスの絆もより一層強まりました。合言葉「チャレンジ！ みんなでまなぶ やりとげる」をしっかりと実現できた修学旅行でした。

１日目、原爆や平和について学びました

平和フィールドワークでは、平和ガイドの方と一緒に如己堂、浦上天主堂、旧長崎医科大学門柱、平和公園を巡りました。午後からは、原爆落下中心地、被爆当時の地層、朝鮮人犠牲者慰霊碑などがある「祈りのゾーン」を巡った後、原爆資料館を見学しました。すさまじい熱線で表面が泡上になった瓦などたくさんの資料や遺品を直接見ることで、改めて原爆のおそろしさについて考えることができました。

【爆風で傾いた門柱前で】

【平和公園・平和の泉の前で】

【昼食の様子】

【お土産選び】

その後、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館で平和集会を行いました。厳粛な雰囲気の中、黙とう、平和宣言、千羽鶴奉納、「青い空は」の合唱を行いました。

平和への祈りの地、長崎で原爆の悲惨さや平和の尊さについて学び、平和を築いていく決意をしました。

原爆や戦争は、愛する人や大切な家族、幸せなくらし、夢や希望を全て奪ってしまいます。この長崎で学んだことや平和への思いを大原小のみんなやお家の方に伝え、これからも考え続けてほしいと願っています。

平和の泉の碑文

・・・・・・・・・・

のどが乾いてたまりませんでした
水にはあぶらのようなものが一面に浮いていました
どうしても水が欲しくてとうとうあぶらの浮いたまま飲みました
―あの日のある少女の手記から

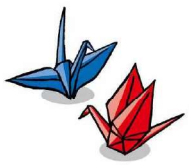
【６年生による平和宣言】

私たちは今までたくさんの平和と戦争の勉強をしてきました。

今日、長崎に来て、見たり聞いたりするととても恐ろしく悲さんなもので、私たちの想像をはるかに超えていました。

今、私たちのまわりでは、人を大切にしない言葉を耳にしたり、その人のことを考えない行動を目にしたりします。

原爆のぎせいになられた方々のことを考えると、とても悲しいです。このような悲さんなことを繰り返さないよう、これからもみんなで考えていきます。



２０２３年６月１日　小郡市立大原小学校６年生

【原爆資料館にて】

【平和集会・平和宣言】

【平和集会・千羽鶴奉納】

【被爆体験講話】

【池田松義さんの被爆体験】

池田さんは当時７才。爆心地から７００ m の自宅そばで防空壕を掘っているときに被爆しました。周りは火の海。黒煙が空を覆い、炎の光が反射して赤く染まっていたそうです。両親とひいおばあちゃんを亡くし、たった一人生き残りました。「これからどうやって生きていけばいいのか」と、焼け野原で孤独と不安に襲われたそうです。

その後、親せきに引き取られましたが、戦後の貧しい時代、「自分がいなければ親せき家族は楽になるのでは」と後ろめたさがあったそうです。１９才で三菱製鋼所に就職。被爆者という目に見えない差別や不安を抱えながら、懸命に働いて家を建て直し、結婚して家族や日常の平和に感謝しながら生きてきました。若い人たちには、「平和とは何かを考えてほしい。」「日々の生活の中で、戦争や核兵器をなくすことの大切さに気付いてほしい。」と、日々語り続けていらっしゃいます。

被爆体験講話の後、池田さんへの質問が途切れることなく続き感心しました。

池田さんは、自分の体験を話すことはとてもつらいけれど、原爆の真実、悲惨さをしっかり伝えていきたいと話されていました。

池田さんの思いや願いを受け継いでいくために、この平和学習で学んだことを平和集会で全校に向けて発表します。

【一本柱鳥居】

【山王神社の被爆大クス】

ホテルで一泊して2日目は、ハウステンボスで楽しみました！

【バイキングの夕食】

【ホテルの部屋にて】

【朝食の様子】

【ハウステンボスにて】

１日目を無事に終えてホテルに向かいました。バイキングの夕食、大浴場でのお風呂タイム、自由時間と楽しく過ごしました。２日目は、ハウステンボスで班別グループ行動。アトラクションやミールクーポンを使っての昼食、買い物を楽しみました。

子どもたちの様子で、特にすばらしかったことを３つ挙げます。

①平和学習を意欲的に学ぶ姿→それぞれの学習の場に真剣に参加し、話を聞き、見て、考え、たくさんの質問をしました。

②一人ひとりが自分の役割や係の仕事を確実に果たす姿→おかげで予定どおりに進み、みんなが気持ちよく過ごせました。出発式や入館式などの態度、話す内容も立派でした。

③自分たちで学級を盛り上げる姿→バス内でのクイズやカラオケなどのレクリエーションを大いに楽しみました。みんなが積極的に参加する姿にクラスのまとまりを感じました。ハウステンボスでは班の人の思いを大切にしながら、上手に班行動をすることができました。

修学旅行でお世話になった方への感謝の気持ちを忘れず、この修学旅行で学んだことを生かしながら、大原小学校のリーダーとしての活躍をこれからも期待しています。

６年生保護者の皆様、これまでの準備、ご協力をありがとうございました。